

大好きな遊びを通して

ねらい:遊びを通して、保育者や友達とごっこ遊びや表現遊びを楽しむ。

対象児:ばら組1歳児
作成日:2024年2月22日
作成者:井川愛莉



パンあった！



どんなシールを
貼ろうかな？



お名前は？

振り返り

パンのイラストが載っている絵本を手に取りページをめくったり、「あーん」と言ってイラストのパンを食べる真似をしたり、自分達でつくりたいパンの形を選び、色を塗ったり、パンの製作をしました。また、日々の保育の中で、手遊び歌に出でてくる動物になりきって遊ぶ活動が始まりました。ミニ発表会への活動へと繋げてみました。ミニ発表会の活動がスタートしても、集まりをしている姿とあまりかわりなく、子ども達は気に入っている手遊びを楽しんだり、自分の名前を言ったりする姿が見られます。ミニ発表会に向けては、行事だから特別なことをするのではなく、普段から子ども達が慣れ親しんでいる手遊びや活動を取り入れたらいいなと思っています。まだ、大勢の人に見られることに慣れておらず、緊張してその場から動けず固まってしまったり、遊びの中で、友達に「お名前は？」と保育者の真似をして聞いたり、音の鳴るおもちゃを鈴に見立てて遊んだりして、楽しむ姿が見られます。本番も緊張するかもしれませんが、子ども達の表現する姿を温かく見守っていただけたらと思います。これから日々の保育の中で、楽しい遊びや生活の中で、子ども達が何かに気付いたり、自分で“やりたい”と思ったり、意欲的に行動できる姿を見守り、子ども達が主体的に活動できる環境をつくっていききたいと思います。(思考力の芽生え・言葉による伝え合い・協同性・豊かな感性と表現・自立心)